

会 議 録

会議名称	沼田市市民活動センター運営委員会 第1回会議	
開催日時	平成26年12月24日(水) 午後1時30分～ 午後3時 沼田市保健福祉センター会議室	
出席者	津久井委員長、鈴木副委員長、倉澤委員、大竹委員、岡野委員、後藤委員、塩野委員、手塚委員、茂木委員 以上9名(欠席:傳田委員) 市長、加藤生活課長、南波係長、阿部副主幹、鈴木チーフ 加野スタッフ	
協議事項	○ 沼田市の協働の取り組みと市民活動センター設立までの経過について ○ 運営委員会の役割について ○ 今後の予定について ○ その他	
配付資料	資料1 沼田市市民活動センター運営委員会委員名簿 資料2-1 沼田市市民活動センター設置条例、 資料2-2 沼田市市民活動センター設置条例施行規則 資料3 沼田市の協働の取り組みと市民活動センター設立までの経過について 資料4 市民協働庁内推進委員会設置要綱・名簿 資料5 平成26年度出前講座チラシ 資料6 沼田市の市民協働事業(評価結果、事業一覧) 資料7 沼田市市民協働推進基本方針(概要版) 資料8-1 沼田市市民協働によるまちづくり事業補助金交付要綱 資料8-2 沼田市市民協働によるまちづくり事業補助金利用実績一覧表 資料9 (仮称)沼田市市民活動支援センター設置及び運営に関する報告書 資料10 沼田市市民活動センター設立に関する報告書 資料11-1 平成26年度 沼田市市民活動センター事業経過 資料11-2 沼田市市民活動センター利用状況 資料12 平成27年度沼田市市民活動センター事業計画(案) 資料13 市民活動センターに登録している市民活動団体一覧表	
審 議 状 況	(1) 審議経過	○市長より委嘱状交付 ○自己紹介の後、正副委員長の選任について協議。 ○事務局より、センター設立までの経過及び運営委員会の役割、今後の予定について説明後、意見を聞いた。
	(2) 結論	○正副委員長について 委員長に津久井 勲委員、副委員長に鈴木みつ江委員が選任された。 ○経過について 18年5月に庁内に市民協働庁内推進委員会を設け、10月に市民協働推進基本方針検討委員会を設置、19年8月に市民協働推進会議、20年6月に市民活動支援センター設置検討委員会、21年6月に市民活動センター設立準備会を開催。21年12月に市民活動センターの設置条例が議会で可決され、22年1月にセンター開設、現在に至る。 ○運営委員会の役割について センターの円滑な運営を図るためセンター利用団体の代表者、市民活動に見識を有する人、市の職員で組織される。センター開所後5年が過ぎ、軌道に乗ってきたので今後の事業具体策や庁内推進委員会との連携を視野にいたした運営組織としていきたい。 ○今後の予定について 協議案件が出た際に委員長、副委員長と日程調整し会議を随時開催し協働事業の推進を図る。

主 な 意 見

○正副委員長について

- ・他薦で候補者を選出し、各委員により信任された。
委員長は津久井勲さんに、副委員長は鈴木みつ江さんを選任。（委員長が男性であり、副委員長を女性でとの意見により）

○運営委員会の役割について

- ・市民活動を支援することにより協働のまちづくりを進める。
- ・センターの円滑な運営を図るため、沼田市市民活動支援センター運営委員会を置く。
- ・これからの方向性、具体策を含め、庁内推進委員会とも連携を図り、センターの円滑な運営に取り組んでいきたい。

○今後の予定について

- ・みんなの発表会は年に何回実施しているのか。
今年度は2回実施した。年度によって発表したい団体数が違うため、実施回数は変わる。
- ・資料12を参考に委員さんより、こんな事をしてもらいたいという意見があったらお聞かせ願いたい。
新規事業について、展開方法を説明

○その他

- ・資料13に市民活動センターに登録している団体一覧があるが、名前だけの登録団体や活動を休止している団体もあるのでは？
市民活動センターも5周年を迎え、団体の活動状況を27年度は把握する年としたい。
活動見学会等の実施も考える。
現状は案内等を郵送で送り、郵送物が返却されないかぎり、存続しているものと判断している。
- ・各団体の活動状況を毎年報告してもらうことも必要ではないか？
活動団体の負担がおおきくなるので現状は考えていない。
補助金で活動している場合は報告義務があるが、それ以外は必要ないのでは。
- ・団体によってHPに掲載しているところと、そうでないのがあるのは？
団体紹介を希望する団体のみ紹介している。
- ・今後の会議について、委員長・副委員長と協議をして委員へ案内することの確認（平日の昼間の午後開催で承諾）